

平成27年度 地域共生研究開発センター・イノベーション創成部門 ヤングイノベーションスカラーシップ：研究 Grant および国際会議奨励 Grant 募集要項

平成27年4月13日

教員 各位

地域共生研究開発センター イノベーション創成部門長 高山 善匡

平成27年度 CDI ヤングイノベーションスカラーシップに関わる2件について募集いたします。本スカラーシップはイノベーション創出を支援する研究 Grant と、海外での研究発表を奨励するための国際会議奨励 Grant よりなります。なお、採否は CDI ヤングイノベーションスカラーシップ審査 WG で審査（面接を含む）して決定します。また、予算配分次第で件数や金額が削減される場合もありますので予めご了承ください。

募集期間：研究 Grant

平成27年6月1日（月）～6月24日（水）

国際会議奨励 Grant 【前期】平成27年4月13日（月）～4月24日（金）

【後期】平成27年7月6日（月）～7月17日（金）

書類送付先・問い合わせ先

地域共生研究開発センター CDI 管理室 E-mail: cdi@cc.utsunomiya-u.ac.jp、Tel: 028-689-7006

（1）応募資格

指導教員（主任指導教員あるいは副指導教員）が推薦する

- ・宇都宮大学大学院博士前期（修士）課程学生
- ・同博士後期課程学生（社会人学生は除く）

（2）ヤングイノベーションスカラーシップ・研究 Grant 募集

1) 応募制限

- ・博士後期課程：博士後期課程での採択回数は最大で2回であること。指導教員当たり2名以内/年。
- ・博士前期（修士）課程：過去に採択経験がないこと。指導教員1名につき1名まで。

2) 採択件数と支援研究費

- ・件数：20件程度、研究費：10～12万円/件を予定
- ・採択枠の目安：博士後期課程5名、博士前期課程15名

3) 研究費の使用条件

申請者が自律的に経費の管理を行い、自らの計画に従って研究を進めることを前提として支援します。校費としてのみ使用し、旅費・謝金等には使用できません。

4) 申請要件

CDI 部門が推進するイノベーションの創出に繋がる研究開発テーマであること。期待される研究成果の重要性和今後の発展性を産業応用の観点から説明して下さい。

5) 申請手続き

A4用紙2ページで作成した「平成27年度ヤングイノベーションスカラーシップ 研究 Grant 申請書」を CDI 管理室宛（cdi@cc.utsunomiya-u.ac.jp）に提出して下さい。

6) 選考

書類選考の後、博士後期課程は6月29日（月）9:30から、博士前期（修士）課程は6月30日（火）10:00から12:00、15:00から17:00、CDI プレイン・コミュニケーションルームにおいて、1人9分（6分発表、3分質疑、厳守）のプレゼンテーションをもとに行います。なお、応募者数によって、発表日

時等の変更もあります。

7) 成果報告

採択者は、年度末3月第1週に成果発表（ポスター）と報告書作成の義務を負います。（詳細は後日連絡します。）

（3）ヤングイノベーションスカラーシップ・国際会議奨励 Grant 募集

国際 Grant は、大学院生の海外での会議発表を奨励するための制度です。前期5月～9月、後期10月～2月の期間に開催される国際会議で筆頭研究者として発表することを条件とし、会議発表採否が未定でも応募できるものとします。選考の上、派遣補助費として支給します。

1) 応募制限

- ・博士後期課程：博士後期課程での採択回数はそれぞれ1回のみ。指導教員当たり2名以内とし、2名の場合応募時に優先順位を指定すること。
- ・博士前期（修士）課程：指導教員1名につき2名まで。
- ・なお、同じ年度に、研究 Grant との同時応募は不可。

2) 採択件数と支援費

10件程度で、欧米オセアニア6万円、アジア3万円を予定しています。帰国後、発表の証明となる現地配布の書類および国際会議参加報告書（本人を含む発表の様子を撮影したデジタル写真を入れること）の提出を確認して、内定支援額を指導教員の校費へ振り込みます。

3) 申請要件と手続き

国際会議の開催国、場所、期間が明記された募集要項（会議ホームページの案内のコピー可）とともに、提出アブストラクトあるいは提出論文のコピーとともに「平成27年度ヤングイノベーションスカラーシップ 国際会議奨励 Grant 申請書」を CDI 管理室宛（cdi@cc.utsunomiya-u.ac.jp）に提出して下さい。なお、採択者は報告書作成の義務を負います。